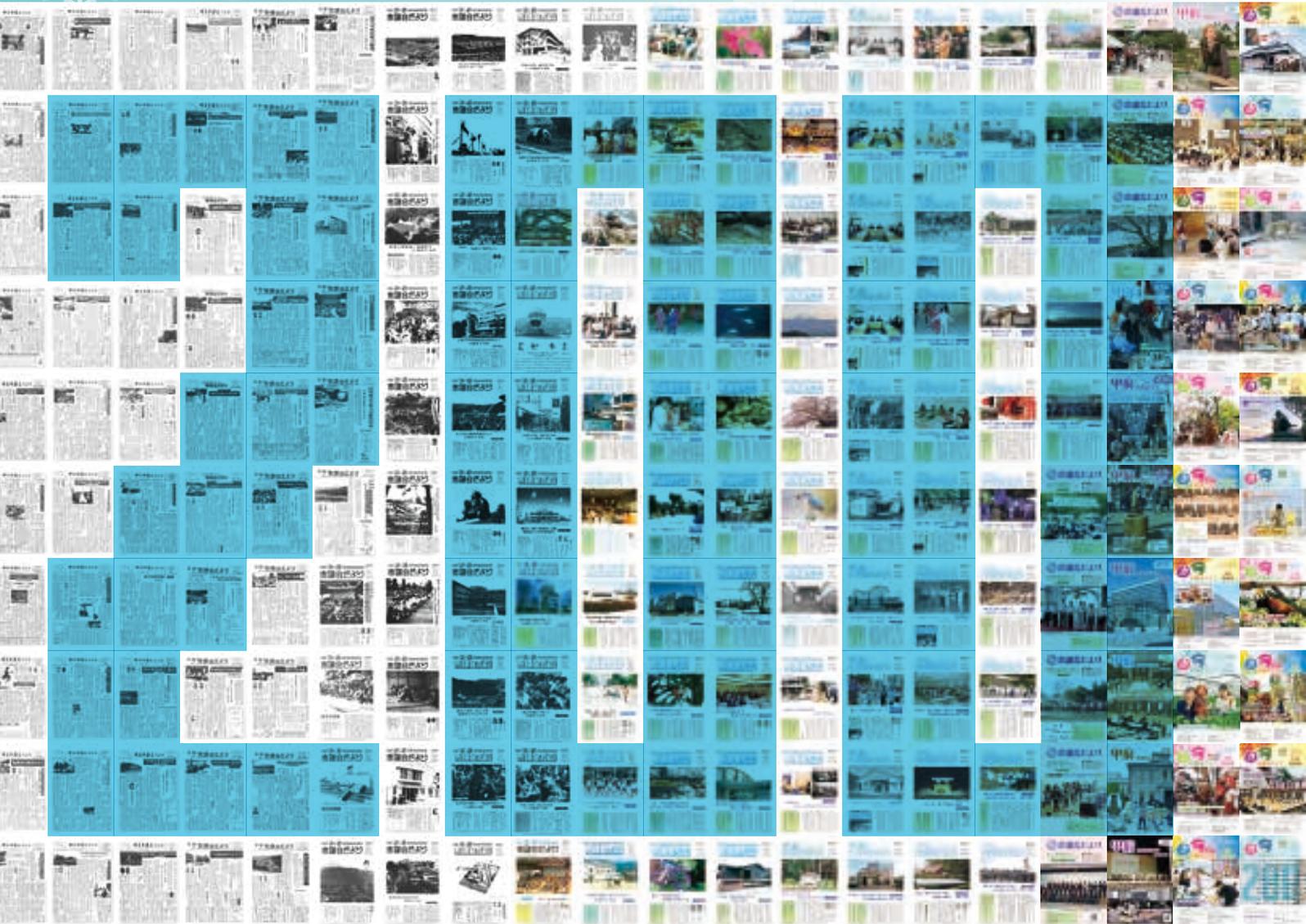




2019.2.1

No. **200**
12月
定例会



甲府市議会だより創刊号から第200号までの表紙

CONTENTS

- **甲府市議会だより第200号発行に寄せて**
..... ②ページ
- **《企画》^{エントランス}議会へのentrance番外編1・2**
- **《企画》甲府市議会だよりのあゆみ(平成編)**
..... ③～⑥ページ
- **12月定例会の概要／議会日誌／
3月定例会の予定** ⑦ページ

- **市政に関する質問／請願・陳情審査結果**
..... ⑧～⑭ページ
- **常任委員会審査の概要**..... ⑮～⑰ページ
- **審議結果**..... ⑰～⑲ページ
- **【市長提案73案件を
可決・同意、諮問のとおり決定】**
- **人事案件／意見書**..... ⑲ページ
- **各常任委員会行政視察の状況**..... ⑳ページ

甲府市議会だよりは 第200号を迎えました

甲府市議会だより第200号発行に寄せて



議長 久義 大塚

本年は、武田信虎公がつつじが崎に館を構えた永正16（1519）年の開府から500年という歴史的な節目の年を迎えるとともに、4月には中核市へ移行するという、甲府市にとって記念すべき年であります。

このような年に、甲府市議会だよりを昭和44年5月に創刊して以来、約50年の歳月を経て、ここに第200号を発行することができましたこと、大変喜ばしく思っております。

過去の市議会だよりは、その当時の予算・条例案などの審議内容や市政に関する質問のほか、市制施行100周年記念事業「こうふ博'89」の開催、甲府市・中道町・上九一色

村北部の合併による新甲府市の誕生など、甲府市の歴史を記録した貴重な資料ともなっております。

本市議会といたしましては、市民福祉の向上はもとより、少子高齢化・人口減少対策、地方創生等への対応など、市政の発展に向けた本市の更なる取組に対して、慎重かつ迅速な審議を行うとともに、議会の活性化を図る中、議会活動の情報を発信していくことは、非常に意義のあるものと捉えております。

現在、本会議のインターネット中継をはじめ、ホームページ、SNSなどを活用して、積極的に情報発信を行っているところでありますが、市議会だよりについても情報媒体として大きな役割を担っていることから、今後も、市民の皆様にとって、見やすくわかりやすい内容となるよう、なお一層の充実に努めてまいります。



議会への エントランス entrance

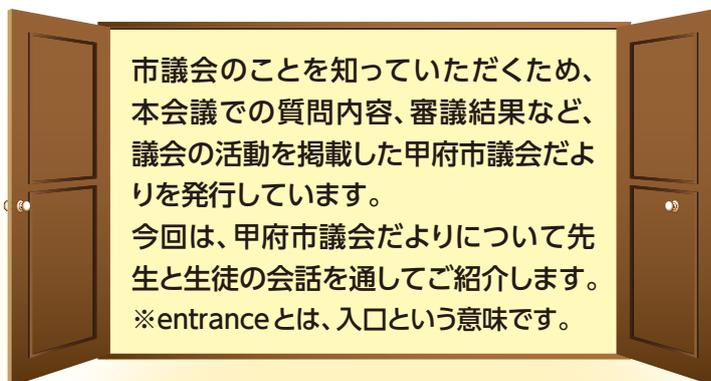
～番外編1 甲府市議会だよりってどんなもの？～

甲府市議会だよりはいつ発行されるの？



年4回、定例会後の2月・5月・8月・11月に発行しています。
自治会などを通じて各ご家庭に配布するほか、甲府市役所本庁舎や各窓口センターなどに置いています。

市議会のことを知っていただくため、本会議での質問内容、審議結果など、議会の活動を掲載した甲府市議会だよりを発行しています。
今回は、甲府市議会だよりについて先生と生徒の会話を通してご紹介します。
※entranceとは、入口という意味です。



これまでの甲府市議会だよりは、どうすれば読むことができるの？



甲府市議会ホームページで読むことができますよ。

創刊号からの甲府市議会だよりがホームページでご覧いただけるようになりました！

甲府市議会だより第200号の発行を記念し、甲府市議会ホームページに、昭和44年の創刊号から全ての甲府市議会だより(画像データ)を掲載しました。
この機会にぜひ、甲府市議会だよりの変遷をご覧ください。



ぜひ一度
アクセスして
みてください！

URL <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>



・誌面で閲覧されたい方は、本庁舎10階に甲府市議会図書室がありますので、お気軽にお越しください。
ご利用時間は平日の午前8時30分～午後5時15分となっています。

平成編

甲府市議会だよりのあゆみ

甲府市議会だより第195号の「甲府市議会だよりのあゆみ昭和編」に引き続き、平成編をお届けします。本誌は甲府市議会の活動を市民のみなさんにお伝えするため、わかりやすく親しまれる誌面を目指して、拡充・リニューアルを行ってきました。本誌の変遷をお伝えするとともに、甲府市の出来事について振り返ります。

第92号
《平成4年2月1日発行》
この号より毎号、表紙と裏表紙がカラー印刷となりました。



第100号
《平成6年1月15日発行》
記念企画として、甲府市議会だより第100号までのあゆみを掲載。この号より10頁と8頁を年2回ずつの発行となりました。



第83号
《平成元年11月1日発行》
この号より年4回の発行のうち1回、表紙と裏表紙がカラー印刷となりました。

- 平成元年7月
- 9月
- 平成2年10月
- 平成8年10月
- 平成11年5月
- 平成12年11月
- 平成18年3月
- 平成22年8月
- 平成25年4月

甲府市の出来事

市制施行100周年

こうふ博'89開催

甲府市総合市民会館竣工

新市立図書館オープン

新市立甲府病院開院

特例市に移行

中道町・上九一色村北部地域と合併

甲府駅北口竣工記念式典

甲府市役所新庁舎落成



新議場



市役所新庁舎



こうふ博'89と同時開催のパンダ展

第174号
《平成24年8月1日発行》
 この号より題字を更に大きくし表紙全体に写真を配置するレイアウトに変更しました。



第153号
《平成19年5月1日発行》
 この号より頁数を増やし12頁となりました。



第166号
《平成22年8月1日発行》
 この号より題字を読みやすく、大きな写真が配置可能な表紙のレイアウトに変更しました。



第130号
《平成13年8月1日発行》
 この号より題字を変更しました。



第182号
《平成26年8月1日発行》
 この号より題字を含む表紙全体のレイアウトを変更し、オールカラー印刷となりました。

第189号
《平成28年5月1日発行》
 この号より16頁とし、更に充実した内容をお伝えできるようになりました。



平成26年11月
 平成29年8月
 平成31年1月

甲府市中道交流センターオープン
 甲府駅南口駅前広場オープニングセレモニー
 こつふ開府500年



KOFU CITY
 こつふ開府500年
 1519-2019



甲府駅南口



第200号
《平成31年2月1日発行》
 第200号記念として、4頁増量しています。これからも甲府市議会だよりをよろしくお願ひします。

議会への エントランス entrance

～番外編2 企画ページを読んでみよう！～



甲府市議会だよりって難しそう・・・
どこから読めばいいの？

まずは、企画ページを読んでみましょう。
甲府市議会のことを知っていただき、親しみを持っていただけよう、イラストや写真を使用して様々な企画を掲載しています。
これまで、掲載された企画を紹介しますね。



- 第189号 正副議長と甲府商業高等学校生徒との座談会
- 第190号 甲府商業高等学校の生徒が議会を傍聴しました
- 第191号 議会へのentrance ～第1回 議会の流れと権限～
- 第192号 山梨クィーンビーズ選手へのインタビュー
- 第193号 議会へのentrance ～第2回 甲府市議会の1年間～
- 第194号 キッズ向け市議会ガイド
- 第195号 甲府市議会だよりのあゆみ(昭和編)
- 第196号 議会へのentrance ～第3回 本会議をのぞいてみよう!!!～
- 第197号 正副議長と萩原三雄氏との座談会
～甲府停車場(甲府駅)の開業と、これからのまちづくり～
- 第198号 議会へのentrance ～第4回 本会議をのぞいてみよう!!!～
- 第199号 議会へのentrance ～第5回 常任委員会ってなんだろう?～



12月定例会の概要

甲府市議会は、12月定例会を12月5日から18日までの14日間の日程で行いました。

平成30年度甲府市一般会計補正予算（第4号）、甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制定についてなど、市長から提案された73案件を審議し、すべて原案のとおり、可決・同意、諮問のとおり決定いたしました。

今定例会は、平成31年4月1日の中核市移行に伴い、甲府市保健所設置条例や甲府市動物の愛護及び管理に関する条例等、35案件の条例制定及び一部改正がありました。

その他の主な条例は、甲府市印鑑条例の一部を改正する条例制定についてで、LGBTへの対応として県内で初めて、印鑑登録原票の登録事項から性別に関する事項を削除するための改正を行うものです。

主な補正予算は、平成30年度甲府市一般会計補正予算（第4号）で、法人市民税の中間納付に係る還付金等の増額等の補正となっています。

議会日誌

10月2日(火)	経済建設委員会行政視察※1	12月10日(月)	本会議(質疑及び市政一般質問)
10月4日(木)		12月11日(火)	
10月9日(火)	広報委員会	12月12日(水)	議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、常任委員会
10月10日(水)	総務委員会行政視察※2		(総務・民生文教・経済建設)
10月12日(金)		12月13日(木)	経済建設・総務・民生文教委員会連合審査会、
10月19日(金)	山梨県市議会議長会総会		常任委員会(総務・民生文教)
10月23日(火)	環境水道委員会行政視察※3	12月14日(金)	常任委員会
10月24日(水)	民生文教委員会行政視察※4		(民生文教・経済建設・環境水道)
	※1～4 20ページに詳細	12月18日(火)	議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決)、12月定例会閉会、議会制度調査研究会
10月25日(木)		12月25日(火)	環境水道委員会行政視察
10月26日(金)		平成31年	
11月8日(木)	都道府県庁所在都市議長会総会	1月4日(金)	広報委員会
11月12日(月)	経済建設委員会(所管事項調査)		
11月30日(金)	議会運営委員会、会派代表者会議		
12月5日(水)	12月定例会開会、提案理由の説明、広報委員会		

3月定例会の予定

25日(月)	24日(日)	23日(土)	22日(金)	21日(木)	20日(水)	19日(火)	18日(月)	17日(日)	16日(土)	15日(金)	14日(木)	13日(水)	12日(火)	11日(月)	10日(日)	9日(土)	8日(金)	7日(木)	6日(水)	5日(火)	4日(月)	3日(日)	2日(土)	1日(金)	27日(水)	28日(木)
本会議、閉会		休会			予算特別委員会			休会		予算特別委員会		本会議		休会		常任委員会		本会議		休会			開会、本会議			

市 政 に 関 す る 質 問



公 明 党
代表質問 (分割)

佐野 弘仁

消費税10%対応時のプレミアム付き商品券発行について

質問Q 平成27年度に実施した甲府子育て世帯プレミアム付商品券及び甲府子育て世帯プレミアム付商品券の発行事業を鑑み、消費税10%への引き上げ時の影響緩和策として、再び推進する必要性について、また、実施する場合、子育て世帯に厚く充当していく考えがあるか、ご所見を伺います。

回答A プレミアム付き商品券の発行に関しては、一定の消費喚起効果が期待されるものの、経済政策の方向性に関する中間整理によると、現時点では、市区町村が発行・販売し、国がプレミアム分について財政支援を行うなどの概要のみが示されており、支給に係る経費や事務、市区町村の裁量等の詳細は今後示すとのことであり、国の動向等を注視し、検討してまいります。



本市職員の介護離職防止について

質問Q 本市職員の介護離職は喫緊の課題であり、優秀な人材が介護により能力を発揮できないこと、更に離職ともなれば家族や本人、本市にとっても重大な損失と考えますが、見解を伺います。

回答A 本市は、平成29年1月に、介護休暇を分割取得できることとし、更に、介護休暇とは別に介護時間の制度を設けました。これらの制度は、時期や配偶者等との役割分担に応じ、様々な組み合わせが可能であることから、有効なものと考えています。また、平成29年7月には、勤務時間帯を変更する制度として、セレクトタイムを導入し、職員が働きながら介護等がしやすい環境整備に努めてまいりました。

今後、各職場において、仕事と介護の両立を尊重する職場風土を醸成するとともに、必要な体制整備を進める中で、各種制度の活用を促進し、介護離職の防止に努めてまいります。

その他の質問事項

● 開園100周年を迎える遊亀公園附属動物園の整備事業について 他



日本共産党
代表質問 (分割)

清水 英知

18歳以下の子どもに係る短期被保険者証について

質問Q 国民健康保険証が届いていない18歳以下の子どもは、何人いますか。また、保険料の滞納が続いた場合でも、18歳以下の子どもについては、短期被保険者証を届けることを求めますが、見解を伺います。

回答A 分割納付の不履行等の世帯で、再三の納付催告や訪問徴収にも応じていただけない世帯には、接触の機会を設けるため、窓口で納付相談のうえ、短期被保険者証を交付しています。本年12月1日現在、18歳以下の子どもがあり、短期被保険者証の窓口交付の対象となっている世帯は85世帯であり、当該子どもの人数は148人となっています。18歳以下の子どもがいる世帯へは連絡回数を増やすなど、きめ細かな対応を図っており、短期被保険者証の交付について、郵送も含め迅速な対応を図ってまいります。

学校での性同一性障害の子どもたちへの取組について

質問Q 性的少数者や性の多様性や課外授業等により、性的少数者である子どもたちが相談するきっかけをつくること、また、学校等に性別を問わず利用できるトイレの設置を求めますが、見解を伺います。

回答A ポスター等の掲示及び課外授業は、児童・生徒の発達段階を踏まえることや、保護者の理解も必要となるため、対象学年や掲示方法等について調査・研究し、相談しやすい環境づくりや相談窓口の周知に努めてまいります。性別を問わず利用できるトイレについては、現在の有無や性別を問わず利用可能な多目的トイレの整備を推進しており、災害時の避難所にもなる小中学校35校の体育館をはじめ、校舎内にも小学校17校、中学校7校に設置しており、引き続き多目的トイレの整備を計画的に進めてまいります。

その他の質問事項

● 国民健康保険料の引き下げ及び減免制度について 他



※一問一答...一問ごとに質疑応答を行う。 分割...質問項目ごとに質疑応答を行う。 一括...質問項目すべてを質問し、一括で答弁を行う。



政友クラブ
代表質問 (分割)

鈴木 篤

こうふ開府500年の意義
について

質問 Q 50年後、100年後の甲府市を想像することはできません。日々の積み重ねで出来る未来のために、今、私たちが成すべきことは、一人ひとりが歩を進める「きっかけ」を探し求めることができる環境や、夢や希望を後押しできる「選択肢」を創出し、示すことだと考えますが、改めて、こうふ開府500年の意義について見解を伺います。

回答 A 賑わいと活力を創出すること、市民が夢や希望を持ち、人生を豊かにできるような後押しすること、そして、ふるさと甲府を思う気持ちを醸成することが、こうふ開府500年の意義と考えられています。

こうした考えのもと実施した様々な事業により、開幕への機運の醸成と賑わいの創出に繋がったところであり、とりわけ、子ども

たちに対する事業は、夢や郷土愛を育むきっかけを与え、将来に向けた選択肢となるため、継続的に実施していきたいと考えています。

あすなる学級の入級について

質問 Q あすなる学級の入級学年の拡充と、特別支援学級に通う児童・生徒の受け入れについて見解を伺います。

回答 A あすなる学級の受け入れ対象学年の拡大については、不登校児童の低年齢化の進行により、新年度からの実施に向け取り組んでおり、小学校1・2年生については、学校生活への適応や学校復帰へ向けた取組が大事だと考えていることから、小学校3年生への引き下げを予定しています。

特別支援学級在籍児童・生徒の受け入れについては、現状では、あすなる学級において在籍校以上の専門性や配慮に基づいた指導は困難であり、今後、全国的な状況や先進事例等の情報収集に努め、調査・研究してまいります。

その他の質問事項

・中核市にふさわしい組織整備と人材育成について 他



創政こうふ
代表質問 (分割)

山中 和男

交通弱者対策について

質問 Q 交通弱者対策をどのように図っていくのか、福祉行政の観点から介護保険制度の送迎サービスについて見解を伺います。

回答 A 平成26年度より創設された移動支援サービスは、社会福祉法人等が主体となり、要支援の認定を受けた方などに対し、住民主体の通所型サービス等への送迎や通院等の移動を支援するサービスであり、様々なサービス提供の手法が考えられます。

また、運送の方法や対象者の範囲等によって道路運送法上の取り扱いが複雑で、介護保険法に沿った制度設計を要するなど、実施には様々なハードルがあり、全国的に取組が進んでいない状況です。

このことから、移動支援サービスの制度内容をわかりやすく整理し、他都市の先行事例のうち実施可能な活動モデルを、具体的に検討していきたいと考えています。

ユネスコエコパークの登録と第4回「山の日」記念全国大会への取組について

質問 Q 甲武信ユネスコエコパークの登録と第4回「山の日」記念全国大会の成功へ向けた取組について見解を伺います。

回答 A 秩父多摩甲斐国立公園を中心とする甲武信ユネスコエコパークの登録については、来年6月に可否が決定される見込みであり、登録地は、自然環境の保全や自然と人間との共生に関する地域の取組を国際的に発信し、情報の共有化が図られることから、登録推進協議会において、活動強化を目的とした体制拡充や更なるPRを図ってまいります。

また、第4回「山の日」記念全国大会については、実施に向け、3月末までに計画を策定していく予定であり、同日開催される小江戸甲府の夏祭りの中に、山々の魅力を県内外に発信するようないイベント企画等も検討してまいります。

その他の質問事項

・直結増圧式給水の推進について 他





公明党
一般質問 (分割)

長沢 達也

風疹対策について

質問 現在の患者の多数を占める30歳から50歳代男性へのワクチン接種等、スピーディーな対応が求められている状況と認識していますが、見解を伺います。

回答 本市では、平成25年度から、妊娠を希望する女性と妊婦さんの夫を対象とし、風疹ワクチンの予防接種費用の一部を助成しており、今回の感染の流行に関する注意喚起とあわせ、予防接種の呼びかけを行っています。

本市が中核市となる来年4月以降は、甲府市健康支援センターにおいて、抗体検査と接種費用の助成を一体的に実施していきたいと考えています。

加えて、厚生労働省は、全国的な感染防止対策として、39歳から56歳の男性の抗体検査と予防接種を来年から約3年間、原則無料とする方針を示したことから、迅速な準備に取り組み、風疹の感染防止対策を強化してまいります。

通学路・避難路における危険なブロック塀について

質問 市内の公共施設等への対策が進んでいますが、民間ブロック塀等については、市民への周知の度合いを含めた対策の進捗状況と、撤去や改修等に対する助成制度の計画について伺います。

回答 民間ブロック塀等の安全ふや市ホームページを活用し、点検方法や撤去等に関連した助成制度を周知するとともに、建築指導課に相談窓口を開設し、個別に対応しています。

また、避難路沿道にある一定規模以上のブロック塀等は耐震診断が義務付けられることから、現在対象を把握するための調査を行っています。

これらを踏まえ、民間ブロック塀等の撤去や改修等に関する助成制度については、国が新たな交付金の創設方針を示していることから、この交付金を活用した助成制度の構築に向け検討を行っているところです。

これらの状況を踏まえ、民間ブロック塀等の撤去や改修等に関する助成制度については、国が新たな交付金の創設方針を示していることから、この交付金を活用した助成制度の構築に向け検討を行っているところです。



その他の質問事項

- ・チャイルドシートの貸出事業について 他



日本共産党
一般質問 (分割)

木内 直子

男女共同参画社会の実現について

質問 本市における男女共同参画に対する認識と第3次こ

うふ男女共同参画プランの数値目標の実現について見解を求めます。

回答 市民意識調査では、男女共同参画社会の認知度は前回より上昇しているものの、男女共同参画の推進については、引き続き注力していく必要があり、働く女性に対する男性の理解、育児や家事の共有化等について、一層の意識改革が重要と考えています。

このことから、甲府市男女共同参画推進委員会と連携し、啓発活動等や、ワーク・ライフ・バランスに関する情報を発信する(仮称)甲府市女性活躍特設サイトを構築しており、山梨県等との連携を強化する中で、庁内に設置した男女共同参画推進連絡協議会により、第3次こふ男女共同参画プランの数値目標達成に向け、取り組んでいきたいと考えています。

介護保険料及び介護保険料利用料の負担軽減について

質問 介護保険料を引き下げるの軽減制度を拡充すべきと考えますが、見解を求めます。

回答 介護保険料の減免は、本市独自の制度として、市民税の課税状況等の一定の要件により減免を行うとともに、国の制度として、低所得者への軽減策を実施しており、消費税率の引き上げに伴い、その軽減策を強化する方針が示されたことから、本市としての対応を検討してまいります。

また、介護サービスを利用した際の利用料については、介護保険制度による軽減を行っています。今後も、保険料負担が過重とならないよう国庫負担割合を引き上げることや、低所得者への軽減策は、国の責任において、財政措置を含めた対策を講じる等、引き続き全国市長会を通じて、国に要望してまいります。

また、介護サービスを利用した際の利用料については、介護保険制度による軽減を行っています。今後も、保険料負担が過重とならないよう国庫負担割合を引き上げることや、低所得者への軽減策は、国の責任において、財政措置を含めた対策を講じる等、引き続き全国市長会を通じて、国に要望してまいります。



その他の質問事項

- ・住宅リフォーム助成制度の復活及び店舗リニューアル助成制度の創設について 他



政友クラブ
一般質問 (分割)

原田 洋二

鉛製給水管への取組について

質問 水道水の安全・安心を確保するための、鉛製給水管の解消に向けた取組と、今後の展望について伺います。

回答 これまで、配水管布設替

工事や漏水修繕工事等での布設替えに加え、平成27年度からは、鉛製給水管布設替基本計画に基づき、面的な布設替えを実施しており、平成29年度末における鉛製給水管の残存件数は、約2万3500件となり、全体に占める割合は、28・2%となっています。

今後は、昨年度策定した甲府市上下水道事業経営戦略における10年後の目標値である14・7%の達成に向け、計画的な布設替えを進めるとともに、新たな取組として、住宅の建替え等に伴う水道工事にあわせた道路内の鉛製給水管布設替事業の実施に向けた検討を行ってまいります。



危険な空き家への対応について

質問 今回、危険な空き家の略式代執行に至った理由と、今後の危険な空き家への対応について見解を伺います。

回答 今回の、略式代執行を実施した空き家は、昨年9月に

特定空家等として認定した後、所有者の相続人全てが相続放棄し、所有者不存在となる中、隣接地には市民が利用する施設があり、接道する道路も通行量が多いことから、略式代執行による建物の除却が必要と判断しました。

今後の危険な空き家への対応については、本来空き家は私有財産であり、所有者等により適切な管理と処分が行われるべきであることから、早期の除却を行っていたべく、引き続ききめ細かな指導を実施してまいります。

また、近隣の生活環境や通行等に著しく影響を与える空き家については、所有者が命令等に応じない場合などは、市民の生命と財産確保のための措置を行う必要があると考えています。

その他の質問事項

- ・遊亀公園及び附属動物園の整備について 他



政友クラブ
一般質問 (分割)

深沢 健吾

甲府市健康支援センターの開設に向けた取組について

質問 4月1日の開設に向けた施設整備の状況と、今後の市民周知について伺います。

回答 施設整備の状況は、11月

末に施設が完成し、1月末を目途に、検査機器等の整備に向け準備を始めたところです。

更に、2月には、障がい者や高齢者など様々な方に内覧していただき、個人情報保護への配慮の確認や手続きの流れ等、安全で使いやすい施設となるよう様々な観点でリハーサルを行ってまいります。

市民周知は、市広報誌等を活用するほか、主な事務を掲載したチラシ等を全戸配布するとともに、山梨県とも連携を図り、関係機関等へも周知を行います。

また、保健所と保健センターの一体的な運営により、地域の実情に応じた質の高い市民サービスを提供することができると期待しています。周知してまいります。

放課後児童クラブの更なる充実について

質問 放課後児童クラブに対する現状認識と今後の取組、更に放課後児童支援員の規制緩和に対する方針について伺います。

回答 本市では、放課後児童支

援員を、各クラブ2名ないし3名配置し、子どもの生活を守っており、施設・設備についても適時点検・修繕を行うとともに、空調機器の増設を図るなど、子どもが心地よく過ごせる生活の場となるよう努めています。

今後は、利用希望者の増加が見込まれるため、引き続き放課後児童支援員の確保を図るとともに、余裕教室の活用や民間委託等による施設の拡充に努めてまいります。

また、放課後児童支援員の資格及び配置基準は、これまでどおりの放課後児童支援員の資格要件とし、各クラブには2名以上を配置してまいります。

その他の質問事項

- ・行政におけるデジタル技術の活用について 他





政友クラブ
一般質問 (分割)

藤原伸一郎

リニアKSプロジェクトについて

質問 Q リニア駅近接地域のまちづくり整備方針(リニアKSプロジェクト)における現在の進捗状況と今後の方向性について伺います。

回答 A 「区画整理のしくみ」をご理解いただくために、リニア駅近接地域の高室町、大津町、西下条町の3町に声掛けをさせていただいた結果、高室町において自治会が主体となる都市計画等に係る勉強会を3回開催し、現在は、一歩進んでまちづくり研究会の開催に向け調整を進めています。

また、山梨県に対し、山梨県都市計画マスタープランに、リニア駅の徒歩圏に2千人の一般保留フレームを設定していただけるよう申出を行っており、引き続き協議を進めてまいります。

今後は、甲府らしい、リニア中央新幹線を活かしたまちづくりを着実に推進してまいります。

ひとり親家庭への支援について

質問 Q ひとり親家庭を含む、子育て家庭の様々な相談を受ける相談員の役割が重要と考えますが、その対応について伺います。

回答 A 本市のひとり親家庭への支援については、母子父子自立支援員を配置し、ひとり親いきいき自立応援給付金等、関係する支援制度の案内のほか、ハローワーク等と連携し、職業能力の向上や就労相談に応じています。

これらの相談に臨む職員は、多岐にわたる相談に対応できるよう山梨県が主催する研修を受講する等、専門性の向上を図っています。今後、これまで以上に子育て世帯に寄り添った支援を行うため、他部局や関係機関との一層の連携を図る中、支援に必要な施策等の情報収集や積極的な知識の習得等、更なる資質の向上に努めてまいります。



その他の質問事項

● 山梨県が予測したリニア乗降客数増に対する本市の施策との整合性について 他



創政こうふ
一般質問 (分割)

天野 一

甲府市で開催される日本女性会議について

質問 Q 2021年に甲府市で開催される日本女性会議の開催までのスケジュールや期待される成果等について伺います。

回答 A 開催に向けたスケジュールについては、市民団体や産学官で構成する実行委員会を来年度上半期に設置し、開催日程や会場、大会の概要等を決定するとともに、下半期には、部会等を立ち上げ、甲府らしさを前面に出した大会運営方法など、具体的な内容を検討してまいります。

また、期待される成果等は、開催に向けた多くの皆様による協働の取組が、男女共同参画意識の更なる醸成に繋がるとともに、女性活躍に係る施策展開の大きな推進力になるものと考えております。

あわせて、本市の地域資源をPRする絶好の機会となるため、観光面においても経済効果があるものと大いに期待しています。

大会終了後も、男女共同参画意識のより一層の向上と、誰もが、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を目指してまいります。

野間川の改修工事について

質問 Q 野間川の河川改修工事は、平成16年度から行っておりますが、県道甲府笛吹線より上流についての工事の進捗状況や今後の予定をお伺いします。

回答 A 野間川の改修工事の進捗状況については、平成29年度に県道甲府笛吹線の横断部において現況断面での流下能力の検証を行い、今年度その結果を踏まえ、県道横断部上流から甲府バイパスまでの整備方針を決定しました。

来年度以降は、河川の構造を含めた詳細設計を行い、年次的な改修工事に着手する予定です。

今後、地域の皆様のご理解とご協力をいただく中で、河川改修事業を推進し、浸水被害の軽減に努めてまいります。



その他の質問事項

● 同性パートナーシップ制度の導入について 他



創政こうふ
一般質問 (分割)

小沢 宏至

市営墓地の継承者問題と駐車場不足解消について

質問 継承者問題で不安になっている市民の声にこたえるため、永続性のある市営墓地内に納骨堂及び合葬墓を設置し、管理すべきと考えますが、見解を伺います。また、墓地の区画数を計画的に減らす等により、駐車場を確保すべきと考えますが、ご所見を伺います。

回答 つつじが崎霊園への納骨堂及び合葬墓の整備については、使用者の今後の意向や整備スペースなど地形的な課題もあることから、他都市の状況を踏まえ調査・研究してまいります。また、駐車場の整備のため、空き区画を確保することについては、返還される区画が点在しているとともに、待機者があることから困難であると考えています。なお、新たな駐車場の整備については、利用状況を分析する中で対応を検討してまいります。

住宅用火災警報器の給付事業について

質問 高齢者や障がいをお持ちの方を対象とした住宅用火災警報器の給付実績と、設置済の警報器への対応について伺います。

回答 住宅用火災警報器の給付は、65歳以上の高齢者のみの世帯や、障がいをお持ちの方の世帯を対象として、一定の要件を設けながら行っており、その給付実績は、全ての住宅への設置が義務化された平成23年度が130件と最も多く、その後は毎年度10件以内となっています。

また、電池の交換等、年数を経た警報器への対応は、高齢者世帯へは、世帯毎に1台を1回のみ給付していることから、各世帯においてお願いをしており、障がい者世帯へは、8年間を経過した場合に申請をいただき、入れ替えを行っています。更に、火災警報器の設置を促進するため、消防職員と自治会役員による訪問活動を昨年度から計画的に実施しています。

その他の質問事項

鳥獣被害防止について



社会民主党
一般質問 (分割)

山田 厚

JR中央線の利便性の問題と人口流出について

質問 人口流出対策として、東京圏への通勤・通学が可能となる中央線の利便性の改善に向けた、中央東線高速化促進広域期成同盟会等の活動状況と、利便性が後退するあずさ回数券の廃止等への対応について見解を伺います。

回答 中央東線高速化促進広域期成同盟会では、早朝・深夜の特急列車の新設や、通勤・通学の快速電車の甲府までの延伸等について要望活動を行っています。また、中央本線の利用促進及び利便性向上に向けた研究会では、甲府駅構内で通勤・通学のニーズを調査し、今後、県内企業や高等学校等への潜在意識調査の実施に向け、具体的に検討してまいります。あずさ回数券の廃止等については、JR東日本に、料金体系や予約方法の周知徹底を求めるとともに、同盟会において回数券が変わるサービスの新設を要望しています。

水害に対する防災対応について

質問 本市の水防対策は不十分と考え、浸水想定区域内の避難所を垂直避難できる構造とすること、また、防災倉庫や受変電設備等の浸水対策、非常用電源設備等の水防対策、防災備品の充実に求めますが、見解を伺います。

回答 水害時は、浸水想定区域内の小中学校避難所においても、垂直避難が可能となっており、その周知を図っています。本市では、主に大規模地震を想定しているため、防災倉庫は施設の倒壊等を考慮し、施設外に設置しており、水害時には、資機材や非常用電源設備等が浸水することも想定されますが、資機材を上層階に整備した場合、設置場所等への運搬等が課題となります。

今後は、国の動向等を注視し、資機材の浸水対策や主要施設の水防対策等について検討課題とし、関係部署とともに情報共有を図り、市民の皆様への安全・安心の確保に努めてまいります。

その他の質問事項

非正規雇用労働者の待遇改善について 他





無所属
一般質問(分割)

神山 玄太

中核市「こっふ」の持続可能な
財政運営について

質問Q ここ数年の本市の財政運営を見てみると、基金の取り崩しを2年続けて約10億円の規模で実施し、平成29年度末で財政調整基金の残高が21億円ほどになっていることには若干の不安を感じています。将来世代に過度な負担を生じさせない中核市「こっふ」の持続可能な財政運営の見通しを伺います。

回答A 今後の財政運営におきましても次世代の負担軽減を念頭に置きながら、より一層行財政改革を推進し、事務事業の見直しによる経費削減など、財源の効率的・効果的な活用を図る中で決算剰余金による基金への積立を行うとともに、市債の発行にあたっては事業実施の優先度を十分精査する中で有利な市債を活用するなど、計画的な市債の発行により市債残高の抑制を図り持続可能な財政運営に努めてまいります。

立地適正化計画策定後の市
街化調整区域の開発行為に
ついて

質問Q 立地適正化計画は市街地空洞化防止のための新たな選択肢とされていますが、市の郊外に広がる市街化調整区域の今後の開発行為について伺います。またリニア駅近接地域のまちづくり整備方針と立地適正化計画との整合性についての考えを伺います。

回答A 甲府市都市計画マスタープランにおいて、市街化調整区域や非線引き都市計画区域では、無秩序な市街地の拡散防止のため開発許可制度の運用改正に取り組むこととしています。

リニア駅近接地域のまちづくり整備方針では、土地区画整理事業の実施により、市街化区域への編入を目指すものであることから、立地適正化計画との整合性が図られるものと考えています。



その他の質問事項

- 放課後の子どもの居場所づくりについて 他

平成30年12月定例会請願・陳情審査結果

	番 号	件 名	付託委員会	結 果
請願	第30-4号	「ライドシェア」と称する白ナンバーでのタクシー類似行為の容認を旨とした規制改革の自粛に関する意見書の提出を求める請願	総 務	採 択
	第30-5号	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	//	不 採 択
	第27-6号	沖縄県民の声に共感し地方自治の堅持を国会と政府に求める意見書提出を求める請願	総 務	継続審査
	第28-1号	安全保障関連法の廃止、または再検討を求める意見書の提出を求める請願	//	//
	第28-6号	「治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める意見書」の提出を求める請願	//	//
	第29-4号	共謀罪法(テロ等準備罪処罰法)廃止のための意見書提出を求める請願	//	//
	第29-5号	共謀罪(テロ等準備行為処罰)法の廃止を求める意見書提出の請願	//	//
	第29-7号	国民健康保険の都道府県単位化に向けての請願	民生文教	//
	第29-8号	国民健康保険の都道府県単位化にかかわる請願	//	//
	第30-2号	政府に核兵器禁止条約に参加し批准する意見書の提出を求める請願	総 務	//
陳情	第30-1号	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	総 務	継続審査

常任委員会審査の概要

予算や条例など付託案件を審査した経過等の概要です。

民生文教委員会

◆議案第82号 甲府市民生委員定数条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、社会情勢の変化に伴う民生委員の負担を考慮した定数とすべきであり、委員間の交流、研修等についても検討するよう求める意見がありました。

◆議案第83号 甲府市社会福祉審議会条例制定について 他2案

3案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、職員の業務量に配慮するよう求める意見がありました。

◆議案第86号 甲府市保健所関係手数料条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、必要に応じて手数料の見直しを検討するとともに、市民への周知に努めるよう求める意見がありました。

◆議案第87号 甲府市食品衛生法施行条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、豊富な知識や経験を有する職員の配置を求める意見がありました。

◆議案第88号 甲府市理容師法施行条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、許認可後においても関係団体等と連携し、衛生管理に努めるよう求める意見がありました。

◆議案第89号 甲府市興行場法施行条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、規則の制定に当たっては、時代に即した規定となるよう求める意見がありました。

◆議案第97号 甲府市感染症診査協議会条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、山梨県と連携する中で、業務等の効率化に努めるよう求める意見がありました。

◆議案第102号 甲府市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、近年多発している大規模水害の状況等を踏まえ、施設の水害対策等を検討していくよう求める意見がありました。

◆議案第103号 甲府市地域活動支援センターに関する基準を定める条例制定について 他2案

3案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、各施設における非常災害対策について、調査・点検の実施を検討するよう求める意見がありました。

◆議案第119号 指定管理者の指定について(甲府市障害者センター) 他1案

2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定管理者に対し、引き続き障がい者の法定雇用率を達成するよう働きかけを求める意見がありました。

◆議案第120号 指定管理者の指定について(甲府市光風寮)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定管理者に対し、今後も災害時における要配慮者への適切な対応に努めるよう求める意見がありました。

◆議案第122号 指定管理者の指定について(甲府市上九の湯ふれあいセンター外5施設)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定管理者に対し、被害想定に基づいた日頃の備えを徹底させるとともに、本市としても防災工事等を国及び山梨県に対し要望するよう求める意見がありました。

◆議案第123号 指定管理者の指定について(甲府市緑が丘スポーツ公園(有料運動施設)外2施設)

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定管理者に対し、被害想定に基づいた日頃の備えを徹底させるとともに、周辺道路の工事期間中は、施設利用者の安全確保をこれまで以上に努めるよう求める意見がありました。

◆議案第135号 甲府市学校職員給与条例の一部を改正する条例制定について

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、学校職員への本市独自の規定や運用の適用を検討するよう求める意見がありました。

◆議案第77号 平成30年度甲府市一般会計補正予算(第4号)中当委員会所管分

全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、引き続きブロック塀等の調査・点検を実施し、安全対策に万全を期すよう求める意見がありました。

◆議案第90号 甲府市旅館業法施行条例制定について 他16案

17案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

総務委員会

- ◆議案第132号 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について 他1案
2案については、社会経済情勢や本市の財政状況が好転していないこと、また、県内には議員及び特別職の期末手当の引き上げを見送りとした自治体もあり反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、いずれも多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。
- ◆議案第130号 平成30年度甲府市一般会計補正予算(第5号)
議員及び特別職の期末手当の引き上げを含む議案であるため反対であるとの意見がありましたが、採決の結果、多数をもって当局原案のとおり可決するものと決しました。
- ◆議案第80号 甲府市印鑑条例の一部を改正する条例制定について
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、社会情勢に適応した取組を進めていくよう求める意見がありました。
- ◆議案第117号 指定管理者の指定について(甲府市甲府駅南口第1自転車駐車場外1施設)
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、可能な限りにおいて市内業者を考慮していくよう求める意見がありました。
- ◆議案第79号 甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について 他5案
6案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。
- ◆議案第136号 教育委員会委員の任命について 他1案
2案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり同意するものと決しました。
- ◆諮問第1号～諮問第12号 人権擁護委員候補者の推薦について
12案については、いずれも全員異議なく当局諮問のとおり決定するものと決しました。
- ◆請願第30-4号 「ライドシェア」と称する白ナンバーでのタクシー類似行為の容認を旨とした規制改革の自粛に関する意見書の提出を求める請願
道路運送法で禁止されてきた、いわゆる「白タク行為」を合法化することにより、路線バス等の地域公共交通の存立が危機に陥り、ひいては地域経済に深刻な影響を与えかねないので願意妥当であり、採択すべきであるとの意見があり、全員異議なく採択するものと決しました。
- ◆請願第30-5号 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願
家計消費支出が大きく落ち込み深刻な不況を招いている中で、増税することにより消費は更に低迷し、国民の貧困化は進行していくので願意妥当であり採択すべきとの意見と、社会保障財源を安定的に確保するためには、消費税率の引き上げは必要であるので不採択とすべきであるとの意見があり、採決の結果、多数をもって不採択とするものと決しました。

経済建設委員会

- ◆議案第129号 指定管理者の指定について(市道北口駅前広場線外11施設)
13日経済建設・総務・民生文教委員会連合審査会を行い、指定管理者に対し、災害時等の不測の事態においても適時・適切な対応を求める意見がありました。
14日の委員会では、全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、更なるにぎわいの創出に寄与する取組を求める意見がありました。
- ◆議案第110号 甲府市屋外広告物条例制定について
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、今後も良好な景観の保全に努めるよう求める意見がありました。
- ◆議案第127号 指定管理者の指定について(風土記の丘農産物直売所)
全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しましたが、指定管理者に対し、特産物の販売による集客数の増加を目指すとともに、引き続き適正な会計処理に努めるよう求める意見がありました。
- ◆議案第124号 指定管理者の指定について(甲府市市民いこいの里) 他4案
5案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

環境水道委員会

- ◆議案第78号 平成30年度甲府市下水道事業会計補正予算(第1号) 他5案
6案については、いずれも全員異議なく当局原案のとおり可決するものと決しました。

平成30年12月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結果	政友 クラブ	創政 こうふ	公明党	日本 共産党	社会 民主党	無所属
議案第 77 号	平成30年度甲府市一般会計補正予算(第4号)	12月18日	可決	○	○	○	○	○	○
議案第 78 号	平成30年度甲府市下水道事業会計補正予算(第1号)	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 79 号	甲府市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 80 号	甲府市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 81 号	甲府市外部監査契約に基づく監査に関する条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 82 号	甲府市民生委員定数条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 83 号	甲府市社会福祉審議会条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 84 号	甲府市保健所設置条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 85 号	甲府市保健所運営協議会条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 86 号	甲府市保健所関係手数料条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 87 号	甲府市食品衛生法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 88 号	甲府市理容師法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 89 号	甲府市興行場法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 90 号	甲府市旅館業法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 91 号	甲府市公衆浴場法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 92 号	甲府市化製場等に関する法律施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 93 号	甲府市クリーニング業法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 94 号	甲府市一般と畜場の構造設備の基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 95 号	甲府市美容師法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 96 号	甲府市医療法施行条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 97 号	甲府市感染症診査協議会条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 98 号	甲府市保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第 99 号	甲府市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第100号	甲府市介護老人保健施設の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第101号	甲府市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第102号	甲府市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第103号	甲府市地域活動支援センターに関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第104号	甲府市福祉ホームに関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第105号	甲府市障害者支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○
議案第106号	甲府市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	//	//	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

平成30年12月定例会審議結果

	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公明党	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党	無所属
議案第107号	甲府市認定こども園の認定に係る要件を定める条例制定について	12月18日	可決	○	○	○	○	○	○
議案第108号	甲府市幼保連携型認定こども園の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第109号	甲府市小児慢性特定疾病審査会委員定数条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第110号	甲府市屋外広告物条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第111号	甲府市動物の愛護及び管理に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第112号	甲府市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第113号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第114号	甲府市手数料条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第115号	甲府市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第116号	指定管理者の指定について(甲府市マウントピア黒平)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第117号	指定管理者の指定について(甲府市甲府駅南口第1自転車駐車場外1施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第118号	指定管理者の指定について(石田悠遊館外13施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第119号	指定管理者の指定について(甲府市障害者センター)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第120号	指定管理者の指定について(甲府市光風寮)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第121号	指定管理者の指定について(甲府市玉諸福祉センター外4施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第122号	指定管理者の指定について(甲府市上九の湯ふれあいセンター外5施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第123号	指定管理者の指定について(甲府市緑が丘スポーツ公園(有料運動施設)外2施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第124号	指定管理者の指定について(甲府市市民いこいの里)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第125号	指定管理者の指定について(甲府市右左口の里)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第126号	指定管理者の指定について(上九ふれあい農産物直売所)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第127号	指定管理者の指定について(風土記の丘農産物直売所)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第128号	指定管理者の指定について(甲府市寺川グリーン公園)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第129号	指定管理者の指定について(市道北口駅前広場線外11施設)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第130号	平成30年度甲府市一般会計補正予算(第5号)	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第131号	平成30年度甲府市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第132号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○
議案第133号	甲府市職員給与条例及び甲府市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第134号	特別職の職員で常勤のものの期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○

○賛成 ×反対

件名等	議決月日	結果	政友クラブ	創政こうふ	公明党	日本共産党	社会民主党	無所属
議案第135号	12月18日	可決	○	○	○	○	○	○
議案第136号	//	同意	○	○	○	○	○	○
議案第137号	//	//	○	○	○	○	○	○
諮問第1号 ～第12号	//	諮問のとおり決定	○	○	○	○	○	○
甲議第6号	//	可決	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対

政友クラブ ◎荻原隆宏 池谷陸雄 原田洋二 大塚義久 廣瀬集一 鈴木篤 岡政吉 坂本信康 長沼彦彦 小澤浩 末木咲子 深沢健吾 藤原伸一郎 鮫田光一
 創政こうふ ◎桜井正富 金丸三郎 清水仁 山中和男 天野一 小沢宏至 望月大輔 向山憲稔
 公明党 ◎兵道顕司 中村明彦 植田年美 佐野弘仁 長沢達也
 日本共産党 ◎内藤司朗 清水英知 木内直子
 社会民主党 山田厚
 無所属 神山玄太

◎は会派代表者

◎人事案件については、次のとおり同意、諮問のとおり決定されました。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

河口喜久雄 望月忠夫 矢崎淳 土橋利男
 古屋礼子 倉鹿野登 保坂公雄 岡部美香
 赤松東 磐上理美子 高橋秋子 小池早由里

◆教育委員会委員の任命について

岡田真姫 末木浩一

(敬称略)

意見書

「ライドシェア」と称する白ナンバーでのタクシー類似行為の容認を旨とした規制改革の自粛を求める意見書

「ライドシェア」と称する白ナンバーでのタクシー類似行為については、現在、新経済連盟が、政府の規制改革推進会議、未来投資会議、国家戦略特区諮問会議、一丁総合戦略本部に対し、繰り返し提案している。これは、道路運送法で禁止されてきた、いわゆる「白タク行為」を合法化するものであり、運行管理や車両整備等について責任を負う主体を置かず、自家用自動車の運転者のみが運送責任を負う形態となっており、安全の確保や利用者の保護等の観点から大きな問題を生じることが懸念される。

このように、多くの問題点を有する「ライドシェア」と称する白ナンバーでのタクシー類似行為が無秩序に地域で展開されれば、結果的に利用者の安全・安心が担保されない事態が常態化する恐れがあり、また、タクシー事業ばかりでなく、路線バスや鉄道を含めた地域公共交通の存立が危機に陥り、ひいては地域経済にも深刻な影響を与えかねない。特にタクシー事業は、高齢者や障

がい者等の交通弱者にとって、介護や通院、買い物など、日常生活を送るために欠かせないきめ細かなドア・ツー・ドアの公共交通機関であり、市民にとっても安全・安心かつ快適・便利な交通機関として、社会生活や地域の経済活動を支える重要な役割を担っており、今後、少子高齢化が一層進む中、地域におけるタクシー事業の重要性はますます高まることが予想される。

「世界一のサービスと安全・安心を誇る日本のタクシー事業を鑑みれば、ライドシェアを検討するのではなく、国際的にも良質で安全なタクシーをこれからも守っていくことが肝要であると考えます。

よって、次の事項について実現されるよう強く求めるものである。

- 1 市民の安全・安心に極めて大きな懸念のあるライドシェアの検討については、慎重に対応すること。
- 2 地域の公共交通の役割を担っているタクシー事業が、より安全・安心で快適・便利な交通機関として利用者にサービスが提供できるよう諸施策を講ずること。

○提出先

衆議院議長 参議院議長
 内閣総理大臣 総務大臣
 国土交通大臣 内閣官房長官
 内閣府特命担当大臣(規制改革)

《今回の定例会の予定はページをご覧ください》

各常任委員会行政視察の状況

議会が閉会中でも、議案審査の参考にするため調査活動を行っています。

総務委員会

実施日：平成30年10月10日～12日

○視察場所・視察項目

- 〈福島県二本松市〉 ・ 防災・減災対策について
- 〈新潟県新潟市〉 ・ 新しいICTの活用推進に向けた取組について
- 〈長野県長野市〉 ・ 連携中枢都市圏構想及び長野地域スクラムビジョン(長野地域連携中枢都市圏ビジョン)について



新潟市での視察の様子



金沢市「シェア金沢」での視察の様子

民生文教委員会

実施日：平成30年10月24日～26日

○視察場所・視察項目

- 〈富山県富山市〉 ・ まちなか総合ケアセンターについて
- 〈石川県白山市〉 ・ 多世代参加による生涯健康・活躍を目指す「ごっちゃん」プロジェクトについて
- 〈石川県金沢市〉 ・ 多世代共生の街「シェア金沢」について
- ・ 家庭教育推進プログラムについて

経済建設委員会

実施日：平成30年10月2日～4日

○視察場所・視察項目

- 〈新潟県糸魚川市〉 ・ 糸魚川ユネスコ世界ジオパークについて
- 〈富山県高岡市〉 ・ 高岡市歴史まちづくり計画について
- 〈滋賀県長浜市〉 ・ 長浜市景観まちづくり計画について



高岡市での視察の様子



川口市での視察の様子

環境水道委員会

実施日：平成30年10月23日～25日

○視察場所・視察項目

- 〈埼玉県川口市〉 ・ 直結増圧式給水方式について
- 〈新潟県新潟市〉 ・ バイオマス産業都市構想について
- 〈長野県松本市〉 ・ 食品ロス削減の取組について
- ・ 松本市再生可能エネルギー地産地消推進計画について

甲府市議会広報委員会

委員長：大塚義久 副委員長：長沼達彦

委員：末木咲子 天野 一 長沢達也 木内直子 山田 厚

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <http://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



〈モバイル〉



〈フェイスブック〉